



2022年1月14日

各位

会社名 株式会社マネーフォワード
 代表者名 代表取締役社長 CEO 辻 庸介
 (コード番号: 3994 東証第一部)
 問合せ先 取締役執行役員 CFO 金坂直哉
 (TEL. 03-6453-9160)

通期連結業績予想と実績との差異及び個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

2021年11月30日に公表した2021年11月期通期(2020年12月1日~2021年11月30日)の連結業績修正予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、通期の個別実績につきましても、前期実績との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想値との差異について

(1) 2021年11月期通期連結業績予想と実績との差異(2020年12月1日~2021年11月30日)

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,750 ~15,750	百万円 100 ~500	百万円 △1,196 ~△796	百万円 △1,575 ~△1,175	百万円 △1,622 ~△1,222	円 銭 △32.80 ~△24.71
今回発表実績 (B)	15,632	429	△1,062	△1,432	△1,482	△29.97
増減額 (B-A)	882 ~△117	329 ~△70	133 ~△266	142 ~△257	139 ~△260	2.83 ~△5.26
増減率 (%)	5.9 ~△0.8	330.0 ~△14.0	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (2020年11月期)	11,318	△2,164	△2,804	△2,538	△2,423	△52.08

※EBITDA=営業利益+償却費+営業費用に含まれる税金費用+株式報酬費用。2021年11月期より、株式報酬費用を定義に含めております。新定義に基づく2020年11月期におけるEBITDAは、△1,956百万円となります。

当社は、2020年12月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、1株当たり当期純利益は前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 差異の理由

いずれも2021年11月30日に修正した連結業績予想のレンジ内にて着地しておりますが、第4四半期における広告宣伝費等の増額の影響により、営業損失が前回発表予想の上限(△796百万円)の1.34倍となり、軽微基準(予想値と決算値との差異が1.3倍未満)に該当しないこ

とから、開示を行っています。

2. 前期個別実績との差異について

(1) 2021年11月期通期個別実績と前期個別実績との差異(2020年12月1日～2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 8,368	百万円 △1,910	百万円 △1,623	百万円 △1,837	円 銭 △39.50
当期実績(B)	11,231	△784	△1,126	△1,924	△38.93
増減額(B-A)	2,862	1,125	496	△86	0.57
増減率(%)	34.2	—	—	—	—

当社は、2020年12月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。そのため、1株当たり当期純利益は前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 差異の理由

Money Forward Business ドメインを中心に、各ドメインにおいてサービス導入先が増加したこと等から、前期比で大幅に増収いたしました。

以上